

青森県食品表示ウォッチャー募集！



日常の買物の中で、生鮮食品の表示状況をモニターし、月1回、県へ報告していただく『青森県食品表示ウォッチャー』を募集します。

応募に当たって、特別な知識は必要ありません。研修会で習得できます。

皆様の御応募をお待ちしています。



内容・資格等

1 活動内容

日常の買物の際に生鮮食品の表示状況をモニターし、月1回県へ報告

2 定員

100名（応募者多数の場合は、未経験者を優先するとともに、先着順とさせていただきます。）

3 資格（次の（1）～（3）の全てに該当する方）

（1）満18歳以上で、県内に在住の方

（2）活動内容をFAX、メール、または郵便等（自己負担）で報告可能な方

（3）研修会（旅費支給）に参加可能な方（ウォッチャー経験者のみ免除可）

①八戸市会場：6月16日（金）〔研修時間は13:30～15:00です。〕

②弘前市会場：6月19日（月）

③青森市会場：6月20日（火）

※③青森市会場はzoomによるオンライン参加が可能です。

※旅費は県の規定に基づき、研修会終了後に支給致します。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、研修会は定員を設定します。

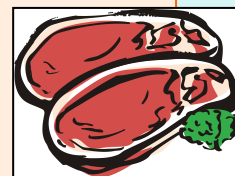
（定員を超える参加申込みがあった場合は未経験者を優先します。）

4 モニター対象月

令和5年7月～令和5年12月（6か月間）

5 応募方法

氏名、住所、連絡先、ウォッチャー経験等、裏面下部の必要事項を記載の上、FAX、メール、または郵便で、当課（下部参照）へお申込みください。



6 応募締切

令和5年5月31日（水）＜必着＞

7 選定結果

6月上旬を目途に通知します。

8 謝金

3,000円（500円／月）

※報告いただけなかった月がある場合は減額になります。

この裏面にも、
活動の詳しい
説明があります

■申込・問合せ先■

青森県農林水産部 食の安全・安心推進課 企画調整グループ

住所 〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1

電話 017-734-9351（直通）／017-722-1111（内線5032）

FAX 017-734-8086

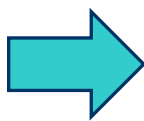
メールアドレス sanzen110ban@pref.aomori.lg.jp



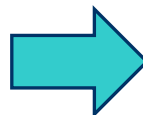
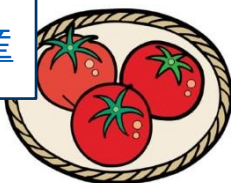
県産品PRキャラクター
決め手くん

調査活動の流れ

1 店舗全体の表示率調査



トマト
(名称)
青森県産
(原産地)



表示率
100%

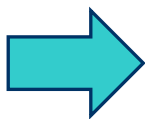


普段の買物で、店舗の生鮮食品に表示があるかを一通り確認します。

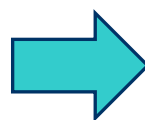
主に確認するのは、「**名称**」と「**原産地**」の表示があるかどうかです。

おおよその表示率を記入し、報告します。

2 調査品目の調査 (6品目/月)



豚ロース肉
(名称)
国産
(原産地)



野菜や肉など、毎月の指定品目(6品目)を確認します。

指定品目の「**名称**」と「**原産地**」を調査します。
同じ品目で複数の種類がある場合は1つを選んで調査します。

表示してあった「**名称**」と「**原産地**」、及び店舗名を記入・報告します。

申込欄

FAX:017-734-8086 E-mail:sanzen110ban@pref.aomori.lg.jp
食の安全・安心推進課 企画調整グループ行き

(ふりがな) 氏 名	住 所		〒	
日中に連絡可能な 連絡先(1つ以上)	TEL FAX メール	報告書の 送付方法 (自己負担)	☐ メール ☐ FAX ☐ 郵送	
ウォッチャー経験	☐ あり ☐ なし			
研修会参加の意向について				
1 参加します。(参加する研修会場をお知らせください。)				
☐ 八戸市会場(6月16日) ☐ 弘前市会場(6月19日) ☐ 青森市会場(6月20日)				
☐ オンライン参加を希望(青森市会場のみ)				
※ 研修会に参加できなくなった場合は速やかに御連絡ください。 なお、研修の受講が必須の方が受講できない場合は、ウォッチャーを辞退したものとして扱います。				
2 免除を希望します。				
※ ウォッチャー経験者に限ります。その他の方は、 研修の受講が必須 です。				

※ 御記入の個人情報については、青森県食品表示ウォッチャーの募集、運営以外の用途には使用いたしません。また、第三者に譲渡または公開することはいたしません。